

支部ニュース

発行 2010年7月

Vol. 62

発行所 社団法人 日本照明家協会九州支部

〒802-0841 北九州市小倉南区北方 2-15-21

(株)ウイング内

TEL/FAX 093-922-2792

E-mail kyushu-shibu@ldeaj.or.jp

発行者 支部長 佐藤 勝朋

編集 事務局

会員の皆様おはようございます。

今回の支部ニュースは以下の項目についてのお知らせです。

- N.G.C. 九州ホスト募集
- 支部大会議事録
- 新支部長あいさつ
- 協会賞受賞者コメント
- 事務局変更案内
- 前理事・前支部長表彰



募集中!

ご無沙汰しております。N.G.C. 九州です。

今年度より、心機一転N.G.C. も若返りを図ろうと思いい年齢を40歳以下と制限させていただきます。

よって前任者におかれましては、お疲れ様でした。

今後の活動にご指導の程を宜しくお願ひします。

そこで今回新たにN.G.C. 九州ホストを募集致します。

N.G.C. として協会活動に興味のある方は下記メールまでお知らせ下さい。

40才以下の方 よろしくお願ひします。

kyushu-shibu@ldeaj.or.jp

N.G.C. 九州



謹啓

初夏の候 ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。
このたび 4 月 19 日の九州支部大会で支部長に選任されました。
今年度より、九州支部は支部長、事務局長、支部選出理事の三役と事務局メンバーの年齢を大幅に若返らせ、活性化することになりました。若い世代の方と共に新鮮な企画や事業を進めて参りたいと思います。

支部長として若い世代と共に九州支部の発展に貢献できるよう頑張ってお参ります。
今後とも一層のご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

謹白

平成 22 年 7 月吉日

社団法人 日本照明家協会九州支部
支部長 佐藤勝朋

※九州支部事務局が変更になりました。

(社) 日本照明家協会九州支部事務局

〒802-0841 北九州市小倉南区北方 2-15-21

(株) ウイング内

TEL/FAX 093-922-2792

Email:kyushu-shibu@ldeaj.or.jp

事務局長 松田弘志

平成22年九州支部大会議事録

1. 日 時 平成22年4月19日(月)
16:00～

2. 場 所 福岡サンパレス

3. 議 事

1) 開会宣言 松田事務局長

2) 支部長挨拶 井上支部長

3) 議長団・書記選出

議 長 隈元理之 都城まちづくり(株)

副議長 井上 忠 (株)エスエルアイ

書 記 事務局

4) 資格審査 出席会員 29名

委任会員 109名

会員総数 237名(平成22年3月23日現在)

※有効票137で過半数119に達しています。

5) 第1号議案 平成21年度事業報告に関する件 承認

6) 第2号議案 平成21年度決算報告に関する件 承認

7) 第3号議案 平成22年度事業計画に関する件 承認

8) 第4号議案 平成22年度予算に関する件 承認

9) 第5号議案 平成22・23年度支部役員に関する件 承認

10) 第6号議案 その他の議案 承認

第1号議案

平成21年度事業報告

1. 支部大会 平成21年4月13日(月) クラウンパレス小倉

2. 運営委員会 第1回 平成21年4月13日 北九州市

事務局会議 第1回 平成21年4月13日 北九州市
第2回 平成21年7月21日 粕屋町
第3回 平成21年9月28日 福岡市
第4回 平成21年12月18日 新宮町
第5回 平成22年3月3日 粕屋町

3. 協会賞関係の委員会

◇選考委員会

日 程 平成22年2月8日(月)、平成22年3月3日(水)

場 所 福岡市民会館 サンレイクかすや

出席者 佐藤、稲田、里

対象作品

廣瀬 東	(有)コージー	エイトピアおおの 神楽オペラ「SHINWA～アマテラスとスサノオー」	新人賞
岡田一志	(有)ステージクルーネットワーク	ぽんプラザホール 「なにもしない冬」	奨励賞
永井辰弥	(有)ステージクルーネットワーク	パピオビーホール 「花いちもんめ」	新人賞
梶原雅敬	(株)福岡市民ホールサービス	福岡市立南市民センター 「ファンタジー桜原さくら物語」	努力賞
高橋 剛	(株)エスエルアイ	久留米市民会館 「虹かかれ宝の橋 THE BATTLE 2009」	優秀賞

4. 研修会等

◆前期研修会

日 程 平成21年9月28日(月)

場 所 福岡市民会館

「技能認定制度の展望 どうかえるかライセンス」

講師 湯澤 薫 (社)日本照明家協会2部技能認定試験委員

「座談会 協会・業界の明日を語り合う」

パネラー 支部役員(理事、支部長、広報委員、事務局長)+湯澤氏

◆後期研修会

日 程 平成21年12月3日(木)

場 所 アクロス福岡

出席者 56名

NGC九州主幹事業

「ベクターワークスを使いこなす」

講師 木村喜見 ベクターワークスプロフェッショナルアドバイザー

「舞台の安全作業」

講師 片野 豊 NPO法人日本舞台技術安全協会(JASST)幹事会議長
全国舞台テレビ照明事業協同組合安全委員

5. 公開講座及び技能認定試験

◆平成 21 年度 舞台・テレビジョン照明のための公開講座

「地域講座」及び 2 級技能認定試験

日 程 平成 22 年 2 月 8 日 (月)・9 日 (火)

場 所 福岡市民会館

受講者 20 名、受験者 20 名 (全員合格)

6. 本部事業

◆第 36 回定期総会

日 程 平成 21 年 5 月 15 日 (金)

場 所 中野サンプラザ

出席者 井上、佐藤 (勝)、松田、里、佐藤 (文)、西、稲田理事

◆全国支部長、事務局長会議

日 程 平成 21 年 7 月 2 日 (木)

場 所 熱海

出席者 松田

◆平成 22 年予算総会

日 程 平成 22 年 1 月 20 日 (水)

場 所 中野サンプラザ

出席者 井上、松田、稲田理事

7. 交流会

◆あかりや会 第 64 回 平成 21 年 4 月 14 日 参加 17 名 茜ゴルフクラブ
第 65 回 平成 21 年 12 月 9 日 参加 9 名 福岡国際カントリークラブ

◆支部懇親会 平成 21 年 4 月 13 日 参加 60 名 クラウンバレス小倉

◆支部忘年会 平成 21 年 12 月 8 日 参加 33 名 福岡市ざうお

8. 事務局ニュース

第 60 号 平成 21 年 5 月 (支部大会、総会報告)

第 61 号 平成 21 年 11 月 (前期研修報告、後期研修会案内)

事務通信 平成 21 年 8 月 (前期事業案内)

” 12 月 (地域講座案内)

平成 22 年 3 月 (支部大会案内)

第2号議案

平成21年度決算報告

九州支部決算書

支部会計収支予算書

平成21年4月1日 から 平成22年3月31日 まで

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差異	備考
I 収 入 の 部				
1 本部 交付 金	1,262,000	1,262,000	0	
1) 事 業 費	632,000	632,000	0	
2) 管 理 費	630,000	630,000	0	
2 事 業 収 入	550,000	548,000	-2,000	
3 雑 収 入	500	59	-441	
収 入 合 計	1,812,500	1,810,059	-2,441	
II 支 出 の 部				
1 事 業 費	1,182,000	1,052,854	-129,146	
1) 懇 親 会	370,000	360,000	-10,000	
2) バ ッ ク ス テ ー ジ	180,000	0	-180,000	
3) 技 術 研 修 会	180,000	329,184	149,184	
4) そ の 他 の 事 業 会	232,500	195,670	-36,330	
5) 忘 年 会	200,000	168,000	-32,000	
6)	0	0	0	
7)	0	0	0	
8)	0	0	0	
9)	0	0	0	
10) 予 備 費	20,000	0	-20,000	
2 管 理 費	630,500	951,576	321,076	
1) 支 部 大 会 費	50,000	101,218	51,218	
2) 会 議 費	30,000	18,970	-11,030	
3) 旅 費 交 通 費	300,000	560,480	260,480	
5) 広 報 費	120,000	180,540	60,540	
4) 通 信 費	45,000	32,920	-12,080	
7) 事 務 局 費	30,000	16,110	-13,890	
6) 備 品 消 耗 品 費	40,000	29,718	-10,282	
8) 慶 弔 費	15,000	0	-15,000	
9) 雑 費	500	11,620	11,120	
支 出 合 計	1,812,500	2,004,430	191,930	
III 当 期 収 支 差 額	0	-194,371	-194,371	
前 期 繰 越 収 支 差 額	212,554	212,554	0	
次 期 繰 越 収 支 差 額	212,554	18,183	-194,371	

監査報告

監査の結果、会務の執行及び会計は適正妥当に実施され、会計処理の結果は適正である事を認めます。

22年 3月 29日

社団法人 日本照明家協会 九州支部

監事

中村秀勝



監事

内田正信



1. 支部大会 平成22年4月19日(月) 福岡サンパレス
2. 運営委員会 平成22年4月19日(月) 福岡市
 平成22年12月(予定) 未定
- 事務局会議 随時開催
3. 協会賞関係の委員会 選考委員会(平成23年2月の予定)
4. 技術研修会
 ◇ 舞台技術研修会「安全作業の基本」
 日 程 平成22年9月(予定)
 場 所 未定
 内 容 健康管理も含み、舞台、イベント関連催事における安全作業啓発
5. N G C九州主幹事業
 ◇ 特殊効果器具のデモと展示
 日 程 平成22年12月(予定)
 場 所 未定
 内 容 照明に限らず各メーカー特殊効果器具のデモンストレーション
6. 公開講座
 ◇ 地域講座
 日 程 平成23年1月末～2月(予定)
 場 所 未定
7. 共催・後援・協賛事業
 ◇ 関連団体との共催事業
 ◇ その他の関連団体より後援、協賛依頼のあるもの
8. 交流会
 ◇ あかりや会 66回大会 平成22年4月20日(火) 麻生飯塚ゴルフクラブ
 67回大会 // 12月 未定
 ◇ 支部懇親会 平成22年4月19日(月) 福岡サンパレス
 ◇ 忘年会 平成22年12月 未定
9. 支部ニュース 62号以降、随時発刊

第4号議案

平成22年度予算

九州支部予算書

支部会計収支予算書

平成22年4月1日 から 平成23年3月31日 まで

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差異	備考
I 収入の部				
1 本部交付金	1,202,000	1,262,000	-60,000	
1) 事業費	601,000	632,200	-31,000	
2) 管理費	601,000	630,000	-29,000	
2 事業収入	400,000	548,000	-148,000	懇親会等の会費収入
3 雑収入	60	59	1	利息等
収入合計	1,602,060	1,810,059	-207,999	
II 支出の部				
1 事業費	1,001,000	1,052,854	-51,854	
1) 懇親会	200,000	360,000	-16,000	
2) 舞台技術研修会	200,000	0	200,000	
3) NGC九州主幹事業	200,000	329,184	-129,184	
4) その他の事業	180,000	195,670	-15,670	
5) 忘年会	200,000	168,000	32,000	
6)	0	0		
7)	0	0		
8)	0	0		
9)	0	0	0	
10) 予備費	21,000	0	21,000	
2 管理費	601,060	951,576	-350,516	
1) 支部大会費	70,000	101,218	-31,218	
2) 会議費	20,000	18,970	1,030	
3) 旅費交通費	260,000	560,480	-300,480	
5) 広報費	150,000	180,540	-30,540	
4) 通信費	30,000	32,920	-2,920	
7) 事務局費	40,000	16,110	23,890	
6) 備品消耗品費	24,000	29,718	-5,718	
8) 慶弔費	5,000	0	5,000	
9) 雑費	2,060	11,620	-9,560	
支出合計	1,602,060	2,004,430	-402,370	
III 当期収支差額	0	-194,371	194,371	
前期繰越収支差額	18,183	212,554	-194,371	
次期繰越収支差額	18,183	18,183	0	

1. 支部の基本方針

(1) 定年制の考え方導入（九州支部としての了承事項）

* 支部選出理事、支部長、事務局長の三役は65才定年を原則とする。

(2) 事務局会議の位置付け

* 理事、支部長、事務局長を中心に若干名で事務局会議メンバーを構成し、必要に応じて会議を開催し、運営委員会に諮り、支部会員の了承を得て事業を推進する。

平成22・23年度 九州支部役員

支部長	佐藤 勝朋	(株)福岡市民ホールサービス	福岡県	新任
副支部長	日高 仁志	(株)九州共立	福岡県	新任
事務局長	松田 弘志	(株)ウイング	福岡県	
理事	里 憲治	(株)九州共立	福岡県	新任
広報委員	高橋 剛	(株)エスエルアイ	福岡県	新任
N G C九州委員	横山 剛志	(有)アクトワン	福岡県	新任
3部試験委員	井上 忠	(株)エスエルアイ	福岡県	新任
//	佐藤 勝朋	(株)福岡市民ホールサービス	福岡県	
協会賞選考委員長	佐藤 勝朋	(株)福岡市民ホールサービス	福岡県	
就業事故見舞金運営委員	松田 弘志	(株)ウイング	福岡県	
監事	内田 正信	(有)アクトワン	福岡県	
//	中村 秀勝	(株)福岡市民ホールサービス	福岡県	
運営委員	井上 忠	(株)エスエルアイ	福岡県	新任
//	大中 浩二	(株)西日本企画サービス	福岡県	
//	佐藤 勝朋	(株)福岡市民ホールサービス	福岡県	
//	里 憲治	(株)九州共立	福岡県	
//	高橋 剛	(株)エスエルアイ	福岡県	新任
//	日高 仁志	(株)九州共立	福岡県	
//	藤屋 登	(株)九州ハートス	福岡県	新任
//	松田 弘志	(株)ウイング	福岡県	
//	横山 剛志	(有)アクトワン	福岡県	新任
//	後藤 正隆	(有)ライティング510	大分県	
//	佐藤 誠持	舞台照明s2	大分県	
//	原口 篤	(有)ステージアクセス	佐賀県	新任
//	工藤 真一	(有)ユニークブレーン	宮崎県	
//	隈元 理之	都城まちづくり(株)	宮崎県	
//	村川 政明	(有)西九州舞台	長崎県	
//	山本 利彦	(株)松崎照明研究所イン九州	熊本県	
//	宇多 篤史	(株)舞研	鹿児島県	

平成 22・23 年度 協会賞九州支部役員

◇選考委員長	佐藤 勝朋	(株)福岡市民ホールサービス	福岡県	
◇選考委員	佐藤 勝朋	(株)福岡市民ホールサービス	福岡県	
〃	里 憲治	(株)九州共立	福岡県	
〃	後藤 正隆	(有)ライティング510	大分県	
◇推薦委員	井上 勝	(株)エスエルアイ	福岡県	
〃	松田 弘志	(株)ウイング	福岡県	
〃	中村 修自	ページワンプランニング(株)	長崎県	
〃	山本 利彦	(株)松崎照明研究所イン九州	熊本県	
◇外部試験委員	中村 絵里子	空気(株)	福岡県	
〃	米替 誓志	(財)久留米市文化振興財団	福岡県	
◇運営委員	里 憲治	(株)九州共立	福岡県	新任

第 6 号議案

その他の議案について

1. 総会代理人の選出

◇社団法人 日本照明家協会 第 37 回定期総会

日時 平成 22 年 6 月 11 日 (金)

場所 中野サンプラザ

支部より 6 名を選出 (理事は除き、50 名に 1 名+1)

代理人 1 里 憲治 理事候補

代理人 2 佐藤勝朋 支部長

代理人 3 松田弘志 事務局長

代理人 4 岡田一志 協会賞受賞者

代理人 5 梶原雅敬 〃

代理人 6 高橋 剛 〃

第29回協会賞受賞者コメント

今回受賞された5人の方々の中から3人のコメントを頂きましたのでご紹介します。

今回、日本照明家協会優秀賞を頂きまして誠にありがとうございます。

受賞作「虹かかれ宝の橋 THE BATTLE 2009」は、

2007年に公演したものを、新しくブロードウェイの『コーラスライン』に出演していた高良有香を加え、日韓のダンサー達や長谷川有紀・麻紀の姉妹パーカッショニストでよりパワーアップした日本と韓国の新しい友情の絆を深めるダンスバトル&パフォーマンス公演です。

舞台は、ダンス演技エリア確保の為、舞台セットなどを作れず、水平線を中心にし、ムービングプロジェクター DL-2 を4台使用して様々な表現をしていきました。スポットは、多数のポジションや照明効果を必要とするために、多機能で高出力な VL3000 スポット6台とLED ムービング14台を使用しました。

また通常の照明に加え映像演出や編集までを照明スタッフでこなしたため、かなりの負担がありましたが、スタッフの努力により、演出家の意図を何とか表現できたと思います。そして、自分自身にも舞台演出の考え方かなりの影響が残った作品になったと思います。

最後になりましたが、主催の民主音楽協会の皆様、演出家の今城裕治氏、キャストの皆さん、照明・音響・舞台スタッフの皆さんには大変感謝しております。

これからも、優秀賞に恥じないよう舞台照明の勉強をしていきたいと思っております。

そして、九州支部の代表としての自覚をもって授賞式に出席いたしました。

本当に、ありがとうございました。

優秀賞 高橋 剛



私は九州大学 HME 育成ユニットで若い大学院生と共に学んでいます。この HME とは「劇場法」(仮称)の制定をにらんで、劇場支配人の育成を目指して九州大学大学院芸術工学府で実施されているものです。このユニットを修了するために1つの公演プロジェクトを実施するのですが、この「桧原さくら物語」は一人の“思いつき”から広がって、HME の皆さんが力を合わせて文字通りゼロから作り上げたものです。物語は20年ほど前に実際にあった市民と市長とのやり取りでさくらが切られずに済んだ、という地元では有名なエピソードを膨らませたものですが、キャストの公募から稽古の段取り、情報宣伝から本番実施まで全く要領がわからない状態からがんばって作り上げました。その意味でこの「努力賞」はまさに HME 受講生全員の努力賞です。HME の皆さん、特に寺師岳陽君お疲れ様でした。

努力賞 梶原 雅敬



この度、奨励賞を頂きまして、ありがとうございます。
この「なにもしない冬」は、ロールバックの客席を出さず
そこに円形の舞台を廃材で作
り
お客さんには 360 度を囲んで見てもらうという舞台でした。
廃材の周りをレールで囲んであり、廃材の舞台やレールを
綺麗に見せ、人をいかに見せるかがポイントになってきました。
演出家の要望や自分の見せたいことなどを何処から見ても
印象が一緒になるように、天井に仮設でバトン組んで
微妙な位置に照明機材を吊れたことで自分のしたいことが
素直に出せた作品だったと思います。
今回の受賞を励みにこれからも努力していきたいと思
います。
最後に受賞にあたり福岡市文化芸術振興財団の高橋知美さん、
演出家の山田恵理香さん、出演者の皆様、
そして関係スタッフの方々に深くお礼を申し上げます。
ありがとうございました。



奨励賞 岡田 一志



今回新しく会長に就任された沢田祐二会長と受賞者たち

前支部選出理事・前支部長に感謝状表彰



定期総会に於いて稲田前理事に感謝状表彰

あつては歴代支部長を支え、理事としてからは支部の存在を本部にアピールし、支部の発展、協会の在り方、照明家の将来を憂い、業界の発展を常に考えて色々活動されてきたと思います。

先日の東京での総会では、長年の功労に対し会長から感謝状が手渡されました。九州支部としても同様に感謝状を贈呈させて頂きました。第一線の役務を退いたとはいえ、まだまだ過去形で終わることなく、これからも若い執行部に適切なアドバイスを頂きたいと思います。

最後に、感謝の気持ちを込めて、本当にお疲れ様でした。そしてありがとうございました。

振り返れば、私が運営委員に推薦されたのが昭和 63 年だったと記憶していますが、以来稲田さんの事務局長としての在り方をずっと勉強させて頂きました。私と稲田さんの付き合いはそれより 10 年以上遡りますが、仕事はもちろんとしてパソコンに取り組んだのも発端は稲田さんでした。そして平成 3 年から支部事務局を仰せつかり、事ある毎に指導をもらい、私が今日まで、それこそ「いっぱしの口」を叩けるのも稲田さんのおかげです。

九州支部は、そんな稲田さんの事務局長 8 年から理事 1 8 年間の歴史そのものではないでしょうか。事務局長に



支部大会に於いて井上前支部長に感謝状表彰

一番記憶にあるのが、平成 16 年 7 月 15 日に創立 20 周年記念事業、祝賀会を門司港で開催した時のことです。当時、新支部長として式典では挨拶を頂き、歴代支部長、事務局長に感謝状を渡して頂き、全国 N G C ネットワーク会議も招致して北海道支部から沖縄支部までの全支部に協力を頂き、たいへん盛り上がった周年行事となりました。

その一環として、翌 16 日は門司ゴルフ倶楽部（九州館内では結構名門です。）で「あかりや会」も開催し、井上支部長の呼びかけのおかげで各支部からの参加も多数ありこちらも大盛況でした。実は、私と支部長とで 14 日に同コースで練習ラウンドを行い、密かに優勝を狙っていました。その時はお互いそこそこのスコアで、支部長も 80 代で回るほど好調でした。よしっ、これでいただき！と思いきや、式典の疲れか、お互い 100 タタキの大崩れで、ブービーと敢闘賞という大誤算でした。抜け駆けした者の報いでしょうか。今では良い思い出として私の記憶に残っているところです。

井上前支部長の、「あかりや会」も支部の大切な事業の一つとして盛り上げていかなければ、と以前から教えられ、特に昨今の業界全体の落ち込みを考えれば、ゴルフででも盛り上げるキッカケにと、前向きな姿勢は大変勉強になりました。

稲田前理事お疲れ様でした。井上前支部長ありがとうございました。

事務局長 松田弘志